空かける翼

北杜市立高根中学校 学校だより

令和5, 2, 1

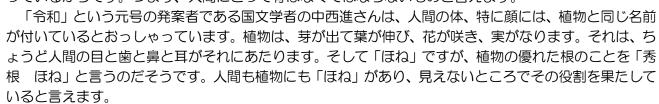
No, 11

文責 白倉美奈子

新しい年2023年を迎えました。本年もよろしくお願いいたします。 3学期始業式で次のような話をしました。

みなさんは「骨のある人」と聞いてどんな人を想像しますか?私たち人間は 骨のない人などいません。それでも日本語には「骨のある人、骨のない人」と いう言い方があります。

実は人間の体には206個の骨があって、骨がないと生きていけないのです。骨は、体を支え、脳や心臓などの内臓を守っているだけでなく、血液を作っているからです。つまり、人間にとって骨はなくてはならないものと言えます。



骨をつかった他の言葉を考えてみると、苦労すること、精を出すことを「骨を折る」とか「骨が折れる」と言います。反対に怠けることを「骨を惜しむ」と言います。強く心に感じることは「骨にしみる」、苦労したのに無駄になることを「骨折り損」とか言います。また、物事の中心となったり、支えたりする意味で「骨組み」という言葉も使われます。 そこで、様々な困難に耐えて、粘り強く取り組む人のことを「骨のある人」と言うのです。

ですから、私たち人間の体の中に200以上の骨があっても、自分の体を使って物事をやり遂げたり、怠けないで一生懸命にとりくんだりしなければ「骨のある人」とは言えません。「骨のある人」とは、自分のためだけでなく、人のために「骨を折ること」「苦労や努力ができる人」でもあります。そして、骨を強くするためには、体の外から骨に刺激を与えるとことが大事なのだそうです。その意味でも、困難を乗り越える苦労が「たくましい骨のある人」を生み出すのです。

「新型コロナウイルス」の第八波の勢いが止まらない中、これからも我慢の毎日が続きます。けれどもこのまま停滞するのではなく、未来に向かって新しい道を創造していくことが大切です。締めくくりの3学期、困難に立ち向かい、みなさんの若い力と想像力がさらに伸びていくことを期待しています。みなさん全員が努力や苦労を惜しまず、周りの人のことも考えながら「骨のあるひと」になってほしいと思います。

校内書き初め大会

1月10日(火)、始業式の後に恒例の校内書きぞめ大会を実施しました。12月に滝田家功先生(元長坂中校長先生で、数学が専門ですが、書道の師範でもあります)に指導していただいたことを生かして、集中して課題に取り組んでいました。現代の生活の中では、筆で文字を書くことはほとんどありませんが、毛筆も日本の伝統的な文化の一つです。毛筆に親しむ機会を大切にするとともに、自分の名前くらいは小筆で書けるようにしておくのもいいですね。

1年スキー教室

1月13日(金)に、清里のサンメドウズスキー場で、1年生はスキー教室を実施しました。当日は快晴で風もなく、絶好のスキー日和となりました。

今年も清里スキークラブの 11 名のインストラクターの皆様に、優しく 丁寧に指導していただきました。最初はたどたどしかった 1 年生ですが、 みるみる上達し、気持ちよく滑ることができました。昼食のカレーもおい しくて、何杯もおかわりする人がたくさんいました。中学校のスキー教室





は 1 年生にしかありませんが、スキー場も近いので、これからもスキーやスノーボードに積極的に親しんでほしいと思います。楽しく思い出に残るスキー教室となりました。





スキー部市長表敬訪問

1月31日(火)に、全国大会に出場するスキー部の生徒が、他中の入賞者とともに、市役所に表敬訪問に行ってきました。上村市長さん、輿水教育長さんから激励の言葉をいただきました。3名は2月7日から長野県野沢温泉スキー場で行われる全国大会に出場します。大会での活躍を全校みんなで応援したいと思います。



入賞の記録

★第73回山梨県中学校総合体育大会スキー競技の部

女子団体戦 第2位

女子回転 第2位 小林 円香 第3位 小林 華

男子回転 第3位 下條 樹

★第59回山梨県スキー選手権大会

 女子回転
 第 2 位
 小林
 円香

 女子大回転
 第 3 位
 小林
 華

★第72回教育祭県下小中学校書きぞめ大会

県特選 1年 大柴 愛莉 古屋 孔 安冨 愛心

2年 中嶌 沙愛 古屋 楓

3年 藤原 李紗 安富 梨心 山本 実咲

支部金賞 1年 小野 萌楓 高津 佳代 中嶋 優

2年 油井 知春 田邊 櫻 濱田 隼羽

3年 柴山 隼都

支部銀賞 1年 小尾 愛梨珠 金丸 華蓮 三井 大基

2年 北川 颯祐 清水 こはる 土屋 由真

3年 浅川 結菜 石原 夢萌 姜 芸琳 行田 菜々

白倉 花穂 小清水 彩乃